

Q1 国産豚肉が好調な要因はなにか。

A1 食肉相場、特に牛肉・鶏肉の相場が非常に高騰し、店頭での販売価格も上昇する中、比較的安定していた豚肉へシフトしたこと。もう一点は、機能性を高めた当社の「氷温熟成豚」は非常に美味しくて柔らかく、一般の豚より価格は若干高いもののお客様からの支持もいただき、リピーター獲得につながっていることなどが要因。

Q2 中東情勢は業績や調達にどのような影響があるのか。

A2 中東エリアからの輸入はほぼなく、一部和牛の輸出があるがそれほど量が大きくないため、商品流通への直接的影響は限定的。
一方で、石油由来のパッケージなどのコストは今後上昇する見込みだが、当社は業務用商品が中心のため他社ほど影響は受けにくいとみている。コスト上昇分は、在庫回転率の向上や適正な販売価格への転嫁で対応していく。

Q3 オサベフーズを子会社化した狙いはなにか。

A3 ハンバーグ領域における生産能力と商品ラインナップを拡大していくことが一番の目的。オサベフーズはお客様がお求めやすい価格帯のハンバーグの製造加工に強みがある。短期的には、これらの既存製品をスターゼングループの全国拠点を活用して拡販していき、中期的には共同商品開発や生産最適化を通じて収益向上を目指す。

Q4 マクドナルド向け売上高、営業利益率と前期の増減率を教えて欲しい。

A4 本件については、守秘義務の観点から回答は差し控える。

Q5 氷感熟成豚肉の商品には国産豚と輸入豚の両方があるのか。

A5 氷感熟成豚肉については、当社工場で加工した原料に限定しており、輸入豚の氷感熟成は行っていない。